

第35回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C.都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No. C01】

発表No.	E01
タイトル	ファンベースの視点による愛着・推奨を高める地域づくりの考察
所属・名前	小田急電鉄株式会社 八下田 淳一 渡邊 修 石黒 努 小田急不動産株式会社 白石 光次
キーワード	① 地域価値 ② まちのパブリック空間 ③ 居場所感の醸成
<p>沿線居住者の嗜好・価値観が、モノ・サービスから、他にない固有の体験・価値へとシフトする中、この源泉となる沿線の地域価値を把握するとともに、居住者と新たな価値を共創する地域づくりが課題となっている。今般、沿線地域での体験を楽しんでいる地域ファンに着目し、このファンが大切にしている地域価値を、アンケートのデータ分析により導出することで、地域づくりに資する基礎理論の考察を試みた。</p> <p>分析より、当該地域価値による地域づくりとして、まちのパブリック空間×移動型コンテンツによる居場所感の醸成が、特に有効であることを確認した。一方、パブリック空間の活用は、イベントに限定され、継続的な運営には至らず、そのポテンシャルが十分いかされていないケースも多く見られる。</p> <p>このため、継続的な運営についても整理し、まちの既存ストックも活用しつつ、地域愛着度等を高める地域づくりとして、様々なエリアに資する研究としてまとめた。</p>	